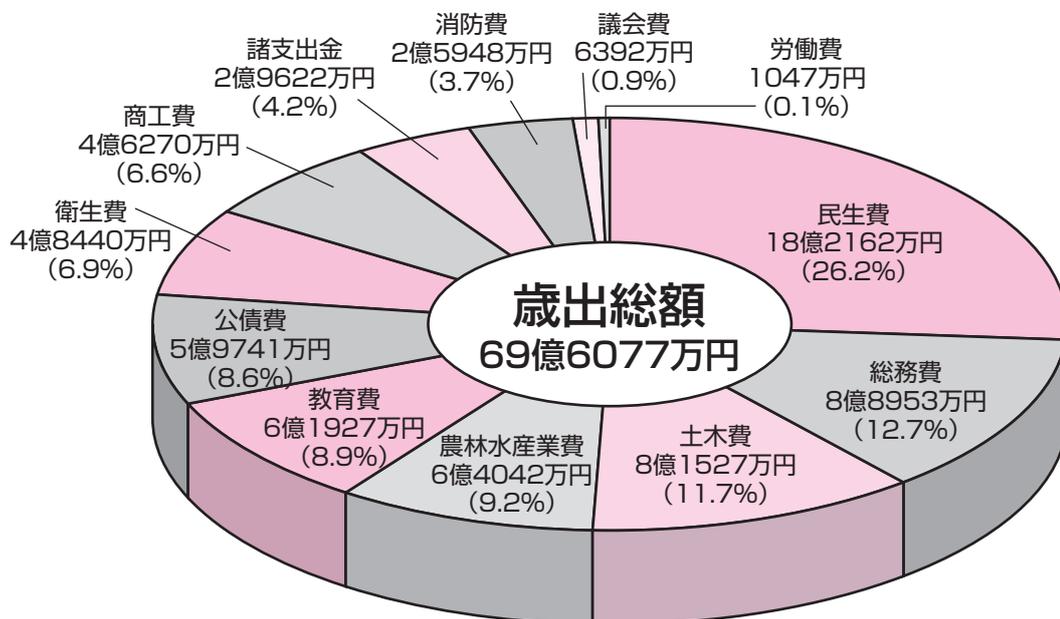
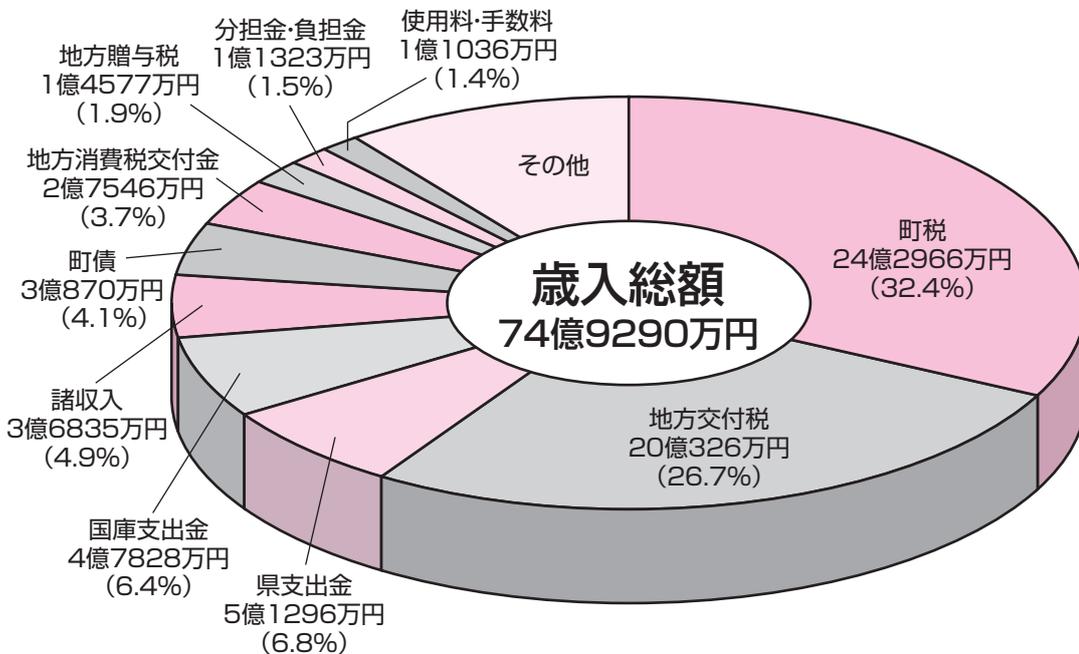


を認定

決算

一般会計

歳入総額	74億9290万6415円
歳出総額	69億6077万7074円
差引額	5億3212万9341円



9月議会定例会は、9月7日から21日まで、15日間の日程で開きました。8月29日に就任した名取重治町長が招集する最初の議会となるため、初日の招集あいさつの中で所信表明がありました。町側が上程した平成28年度一般会計・特別会計の審議は、決算審査特別委員会を設け、3日間、熱のこもった質疑を行い、賛成多数で原案通り認定しました。

28年度一般会計決算の歳入総額は74億9290万円で、前年度比6・8%、5億4500万円の減となりました。地方消費税交付金、国庫支出金、県支出金などが減少しま

した。繰入金金は7億3500万円、86・6%の大幅減。財源不足を補う地方交付税は8千万円、4・2%の増額です。歳出総額は69億6077万円で、前年度比6億7400

万円、8・8%の減です。差し引き額は5億3212万円。このうち、29年度に繰り越した繰越明許費が1億427万円あるため、実質収支費は4億2785万円となります。

28年度 一般会計 69億6077万円

会計名	歳入	前年度比	歳出	前年度比	
一般会計	74億9,290万円	△6.8%	69億6,077万円	△8.8%	
特別会計	国民健康保険特別会計	20億 37万円	4.1%	16億 388万円	△4.2%
	後期高齢者医療特別会計	1億8,394万円	4.5%	1億8,002万円	4.5%
	観光施設貸付事業特別会計	1億4,844万円	△85.1%	1億4,075万円	△85.7%
	富士見財産区特別会計	1,883万円	46.6%	1,755万円	51.8%
企業会計	水道事業会計	6億5,983万円	3.1%	5億3,202万円	△0.1%
	下水道事業会計	13億2,309万円	2.9%	10億2,775万円	△0.4%
合計	118億2,740万円		104億9,074万円		

名取町長、定例会冒頭で所信表明

「議会との対話を深め、

信頼関係を構築」

名取重治町長は、本会議での定例会招集あいさつの中で、新町長としての所信表明を行いました。内容は次の通りです。就任あいさつと重複する部分もあり、「広報ふじみ10月号」にも掲載されていますので、議会に関係する部分のみを抜粋して紹介します。



「忌憚のない議論をし、対話を深めたい」と語る名取重治町長

富士見町に対する思い、基本的な理念、町政に対する考えを述べたい。私は富士見町の自然、風土、その中で暮らす町民に限りない愛着を持っています。富士見町が大好きです。これが全てのベースであり、考えの原点です。富士見町を今よりもっと住みやすい町にしたい、住み続けたい町にしたい、住んでみたい町にしたいという強い思いを持って町長選に臨みました。

議会の皆さんは民意を多く集めた、住民の声を代表する方々です。そういう意味でも、議会とは十分に情報交換をし、忌憚のない議論をし、対話を深める中で、信頼関係を構築したい。よりよい富士見町のさらなる

発展のために、お互いに切磋琢磨したいと思しますので、ご理解とご協力をお願いします。

植松佳光氏の 副町長選任に同意

副町長の選任に同意

植松佳光氏（60） 瀬沢新田

任期は10月1日から4年間



議場であいさつする植松佳光氏